

第1回 市民ワークショップニュース

★未来の伊丹を考える ミライタミーティング★

～まちの将来像について考えよう～

編集・発行 伊丹市 総合政策部 政策室
〒664-8503 伊丹市千僧 1-1
電話 072-784-8007

1. 実施概要

日時：令和元年5月11日（土）
13：30～16：00
場所：伊丹市立図書館「ことば蔵」
多目的室1
参加者：44名



当日の会場の様子

2. プログラムの概要

第1回の市民ワークショップ『ミライタミーティング』では、ワールドカフェ（※）の手法を用いて、一緒に伊丹市の未来について考える会話を楽しんでいただきました。

※ ワールドカフェとは？

1テーブルあたり4人が座り、「20分間会話し、それぞれ別のテーブルに移動する」というラウンドを3ラウンド行って、最後にフロア全体での意見共有を図るものです。これは、「カフェのようなくつろいだ環境での、自由闊達な会話を通してこそ、創造的な集合知が得られる」ということを科学してつくられた手法です。地域住民、事業者、行政など様々な立場の人が、いっしょに考えて「おしゃべり」する濃密な時間を大切にしています。

会話のきっかけとなる「3つの問い」

- ① あなたにとって「いたみ」の魅力といえば何ですか。
身近なことから、具体的な例をあげて話してください。
- ② あなたにとって「いたみ」の魅力といえば何ですか。
そのうち、他の人と共感できる「いたみ」の魅力はどのようなことですか。
- ③ 私たちが共感できる「いたみ」の魅力を踏まえて、将来世代のために残したい、より磨いていきたい、あるいは新たに生み出したい魅力は何ですか。

会話のきっかけとなる「3つの問い」に対して、それぞれ20分間の会話を重ねた後、最後に「ハーベスト（収穫）の問い」についての意見をまとめて、みんなで共有しました。

ハーベスト（収穫）の問い

- 「いたみ」のまちや人の将来のすがたについて、自由に描いてみてください。

3. 結果のまとめ

ハーベスト（収穫）で寄せられた、問いに対する参加者の意見は次のとおりです。

今後開催するワークショップでは、これらを共有しながら、さらに多くの意見をお聴きしていきます。

区分	件数 (回答者数に対する割合)
○ 交流・つながりに関する意見	20件 (45.4%)
○ 自然に関する意見	6件 (13.7%)
○ 交通に関する意見	5件 (11.3%)
○ 住みやすさに関する意見	4件 (9.1%)
○ 空港を活かす意見	3件 (6.8%)
○ コンパクトシティに関する意見	3件 (6.8%)
○ 子育てしやすいまちに関する意見	2件 (4.5%)
○ 若い世代、子どもが住みたいと思えるまちに関する意見	2件 (4.5%)
○ 歴史・伝統文化に関する意見	2件 (4.5%)
○ 市民と行政等の協働に関する意見	2件 (4.5%)
○ 適度なバランスのとれたまちに関する意見	2件 (4.5%)
○ その他	20件 (45.4%)
計	69件 (44名)

(主な意見)

■ 交流・つながりに関する意見

- 人のつながりがある街 タテ・ヨコ・ナナメ
- GreenJAM、まちなかバル、朝マルシェなど多様なイベントと積極的な参加マインド（市民のキ文化）
- 各世代が会話し、交流して安心して暮らせるまち
- ご近所同士が助け合い、地域（まち）を盛り上げる
- 子ども、若者、高齢者がお互いに気かけあい、つながりやすいまち
- 地域の住民が気軽に声を掛け合い、助け合うことのできるつながりのある町
- 老若男女、異なるプロフィールの市民が交わりオープンでフラット、フリーな人間関係がどこまでも生まれて続く
- 市民力のあるまち まちと人の交流 もっと“丁度いい”まちへ
- 幅広い世代で一体となって交流できる場を残していきたい
- 帰宅中に近所のおばちゃんに「おかえり！」と言ってもらえる町
- 街全体が学習できる機会を与える仕組みと世代を超えたコミュニケーションを活性化する取り組み
- 英会話でおしゃべり場（外国語）

■ 自然に関する意見

- 自然あふれる中で、ゆったりと生活出来る「いたみ」
- 自然にあふれ、安心して散歩できるまち

- ほどよく緑が点在するまち
- 自然を増やそう運動（地球温暖化）

■ 交通に関する意見

- 交通指導など、人の目が行き届いている街。幼い子からお年寄りまで、安心して歩ける街
- 歩道、車道、自転車道について考えて欲しい
- 大阪に近い地の利を活かし、交通ネットワークが充実
- 市バスがもっと充実する

■ 住みやすさに関する意見

- 安全で心豊かに楽しい生活の出来る日本一の理想の都市
- 空港、バス、公園、スーパー、病院等便利な生活環境
- 今のままでも十分住みやすいと思います

■ 空港を活かす意見

- 世界に通じる窓口（空港）から広い視野を持った人がたくさん羽ばたいてくれますように
- 空港を伊丹も玄関口として整備することで多様な人口が行き交う

■ コンパクトシティに関する意見

- コンパクトながら「何でもある」まち
- 中途半端がちょうどいい都市→コンパクトさが住みやすい→だから人の熱量が発揮できる活動が自由に出来るまち

■ 子育てしやすいまちに関する意見

- 安心して子育てができる
- 子育て政策などが恵まれた姿の継続

■ 若い世代、子どもが住みたいと思えるまちに関する意見

- 若い世代の人達が元気に楽しく暮らせるまち
- まちの中の緑（公園、緑地）を残し、住み良い環境を発展させることで、若い子育て世代が増加

■ 歴史・伝統文化に関する意見

- 伊丹の文化が継続されているまち
- 伝統的文化と新しい文化両方がいつも体感できる

■ 市民と行政等の協働に関する意見

- 伊丹は若い街。市職員の若い方も街に出て欲しいな
- 今ある伊丹の施設やイベントを、もっと各自の言葉で PR していきながら、街に参画していきたい。こんな街に住んでいる！と他市にアピール出来る位、誇りを持てる様になればいいなあ

■ 適度なバランスのとれたまちに関する意見

- 施設やイベント・制度などで、魅力はそのままに、自然も適度に残したまま発展して欲しいです
- 自然が多すぎず、都会過ぎない、程よい感じを残して、もう少し人との交流の場が欲しい→ただチラシを配るだけでは高齢者や子どもが分かりにくい。

■ その他

- ホットとするまち
- 各世代にやさしいまち “伊丹”・・・みんなが主役のまちづくり
- 【い】っしょに 【た】のしい 【み】らい
- 色々な人が、いろいろ楽しめるまち
- 心の若さ、熱い心を持ち続けられる街 しかけと場所
- 勉強する機会を増やして、人の中身を充実できるともっと良くなると思います。
- 高い建物が少ない圧迫感のない町
- 住民主体の防災。
- 新しい住民が来る町
- イベントをする側と参加する側に、誰もがなれるまち。
- 女性がやりすぎ（仕事・家事）ない、協力をもとめられるまち
- もっと伊丹を知り、好きになって住み続けて欲しい
- シニアも元気で社会参加できるまち
- ことばの文化都市を継続し、ことば蔵を観光拠点にして、世界のことばの中心となる



4 次回の予定

- 日 時：6月1日(土)13:30～16:00 まちあるき「まちの資源発掘」
集合場所：伊丹市立図書館ことば蔵地下多目的室1（要申込）
*中心市街地を参加者が実際に歩き、まちの地域資源や市の取り組みなどを確認しながら、まちの将来像を考えていきます。
*感じたことを参加者で話し合い、意見を共有していきます。